

平成25年11月6日

各 位

上場会社名 株式会社 名村造船所  
 代表者 代表取締役社長 名村 建介  
 (コード番号 7014)  
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員社長補佐 井関 延行  
 (TEL 06-6543-3561)

平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成26年3月期第2四半期累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)の業績実績数値が平成25年5月10日に公表いたしました業績予想値に比べ大幅な増益となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績の差異について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績数値との差異(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,000	10,000	10,000	5,500	113.86
今回実績(B)	59,471	12,282	13,321	7,349	152.05
増減額(B)-(A)	1,471	2,282	3,321	1,849	
増減率(%)	2.5	22.8	33.2	33.6	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期第2四半期)	55,131	1,727	1,401	481	9.96

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績数値との差異(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,000	9,000	9,000	4,800	99.31
今回実績(B)	50,427	9,903	10,533	5,571	115.18
増減額(B)-(A)	1,427	903	1,533	771	
増減率(%)	2.9	10.0	17.0	16.1	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期第2四半期)	45,169	935	728	133	2.74

2. 差異の理由

平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異の主たる理由は、当企業集団の中核事業である新造船事業の連結実績が業績予想よりも改善したことによるものであります。

売上高につきましては、当第2四半期におけるドル建ての売上対象船において期初予想値の前提としておりました1米ドル当たり95円より円安で推移したことから個別・連結とも期初予想に比べ増収となりました。

損益面につきましては、為替による増収効果とコスト削減活動の成果により営業利益が改善されたことに加え、営業外収益においても海外子会社を含めて為替差益を計上したことから、個別・連結ともに営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも大幅な増益となりました。

なお、通期業績予想につきましては、収益の前提となる為替や資機材価格等の動静が第3四半期以降極めて不透明な状況にあることや今後の新造船受注による工事損失引当金の増減等の変動要因も多く、本年5月10日に公表しました業績予想を据え置いております。

以 上